

## まちづくり市民会議 第1小委員会議事録③

|      |                                                                     |
|------|---------------------------------------------------------------------|
| ■日 時 | 2007年11月8日（木） 午後6時30分～午後8時30分                                       |
| ■場 所 | 太田市役所 10階 政策推進会議室                                                   |
| ■出席者 | 委員6名 浦野委員長、相沢、荒井、早川、原澤、福島<br>市2名 八代課長、高田<br>※欠席委員5名 宮越、天笠、岡部、境野、佐々木 |

### 【概要】

#### 1. 本日の会議の進め方

委員長が、本日の会議の進め方について、テーマを絞込んだものとするか、あるいはこれまで同様に委員相互の意見交換とするか、各委員から意見を聞いたところ、後者の方法（委員相互の意見交換）となった。

#### 2. 資料説明（別添資料「区長に依頼している役員の状況について」）

委員から事前に提出された意見に対する回答として作成した資料（「区長に依頼している役員の状況について」）を事務局から説明する。

#### 3. 意見交換

これまでの議論を踏まえて、各委員がまちづくりに対する意見を自由に述べた。  
（内容については、以下のとおり）

#### ●区長等の地区役員について

- ・以前は区長と環境保健委員長の報償費等が、一緒に区長名義の口座に振り込まれており、明朗会計になっていなかったケースがあった。
- ・区長や地区役員の選び方が地区によってバラつきがあり、新たなルール作りが必要であると思う。
- ・区長や地区役員のなり手がいない。後任の人が見つからない。
- ・区長・区長代理等の業務はたくさんあり、年間三分の二くらいの日数は業務に関係しているが、そのことが区民に認知されていない。
- ・以前から自営業の人が主に区長になっており、サラリーマンには務まらないと思う。
- ・区制規則に規定されている区長や区長代理の取り扱う事務としては、「市政に関する市民の要望事項の進達に関すること」とされ、進達という表現にとどめられており、積極的な関わり方ではない。
- ・市は地元住民や区長から連絡を受ければ、それに対応してくれている。例えば、道路に穴があいているという報告が入った場合には、地域整備課が早急に対応してくれている。どちらかというと区長会に問題があると思う。これまで区長会から市に対して要望を挙げたことはないのではないかなと思う。
- ・区長会、町内会でも人材を育てていくべきである。
- ・区長、区長代理等の区制規則で規定の無い役員等については、各地区の会則で役員報償費を定めている。これが地区ごとにバラつきがあるため、役割や手当について明確にすべき必要があると思う。
- ・町内会役員や区長会の意識改革と町内会と区長会と行政との関係の改革には時

間がかかるため、状況をみながら、10年後、20年後を目指してレベルを合わせるべきである。

#### ●コンパクトなまちづくりについて

- ・パルタウン城西の杜のソーラーへの補助制度等と同様に、3世代で住めるまちづくりへの補助制度が確立できないだろうか。
- ・土地や建物の問題がある。1軒の家に3世代住むというのは物理的に無理。それよりも1地区に3世代が混在する地域づくりを考えるべきであり、人口密度の高い地区をもっと増やしたい。
- ・市街地では、大地主が土地を売らないから、郊外へ土地を求めるざるを得ないというのが現状である。定期借地権付きの土地の有効活用や公共施設を郊外に建設しない、郊外型の大規模開発はしない、等の努力が必要であると思う。
- ・商店経営者は後継者がおらず、このままでは経営できなくなってしまう恐れもある。
- ・農村部地域では、10年先には草だらけの農地となってしまう恐れがある。後継者はいない。耕地整理（土地改良）をすべきなのに実施していない。調整区域という規制が重くのしかかっており、開発もできない。
- ・1軒の利益にとらわれなくて、集団で企業意識を持って経営していくべき必要があると思う。外国人労働者を活用していく等の工夫も必要なのではないか。

#### ●安心・安全なまちづくりについて

- ・青パトが市内小中学校に配備された。この車は講習を受けた校務員さんや防犯委員さん等が運転する。ガソリン・保険は市役所負担で、運行日誌も付けている。

### 4. 報告事項

県土整備地域プラン第1回太田地区ワークショップへの出席報告について（福島委員）

- ・この地域プランは、県がこれから10年間の社会資本整備の新しい取り組みとして進めている計画であり、地域住民にも参加してもらい、広く意見を集約するというやり方で実施しており、私もこのメンバーの一員として参加させていただいている。11月6日に第1回会議が開催され、公募によるメンバーの他、企業やその他団体の代表者等から合計32名により構成されている。今後11月、12月、1月、2月の4回の会議でとりまとめていく予定である。会議の内容については、その都度皆さんにお伝えするので、ご意見をいただきたい。今後の県の会議に皆さんの意見を反映させていきたいと考えているので是非ご協力いただきたい。

### 5. 今後の進め方

- ・本日の議事録については事務局でまとめ、全委員へ送付する。
- ・事務局は提出された意見用紙を取りまとめ、委員長及び副委員長に報告する。

#### ●次回会議のお知らせ

- ・第4回 第1小委員会の開催  
【日時】12月 6日（木） 午後6時30分～  
【場所】市役所10階 政策推進会議室